

愛媛学 第5回 「企業にできる地域活性化とは～オレンジベイツの場合～」 レジュメ

● 地域（企業）の課題

- 地域で暮らす幸福度を高めていくため（地域の存続を図る）ためには、地域で生き生きとした創造的な生活を営むこと、そういう目標に向かって努力していることが必要、そのために何をすべきなのか
- そのための一つの方策は、地域の中核となる企業が存在すること。また、その企業が、自社の収益だけでなく、地域のために必要な存在となることが求められる。そのために何をしていけばいいのか、顕在化している課題のみでなく潜在化しているものも「見える」（顕在化）させて把握する必要がある。
- 企業活動に資する人材を養成するだけでなく、地域にとって必要な人材の育成も行うこと

<オレンジベイツの場合（課題）>

- 企業、代表者のプロフィール
- 企業活動の内容
- なぜ、八幡浜という地域で設立したのか
- 人口の減少や高齢化の進展による人材不足になった。今後の対応を検討し、実施しているところ。

ノート1 人口減少地域における企業の人材確保に向けて、あなたは何を提案しますか

● 地域の活性化に向けて企業が取り組む人材育成とは

- 地域収支を改善するという考え方（企業の得意技がもたらす地域の活性化像の一つ）
- そのために必要な人材が持つべき力としての社会人基礎力とは
- オレンジベイツで取り組んでいること

ノート2 社会人基礎力をどう身につけたらいいのかについて、あなたは何を提案しますか

ノート3 今回の授業内容で、初めて知った点、改めて思った点、今後自分に役立ちそうだと（参考になる）と思った点などについて、その理由も併せて書いて下さい。

【任意】 今回の授業を受けて気づいた点など自由に記入して下さい。